

# コロナ禍で胃の不調を訴える人は41.3%!

## ●コロナ禍で胃の不調を感じている人は約4割!

2020年4月の1回目の緊急事態宣言後から現時点にかけて、胃の不調を感じることがあるか?のアンケートに、**41.3%**の人がコロナ禍で「胃の不調を感じている」と答えています。

男女別にみると、**男性の39.8%**に対して**女性は42.8%**と、女性の方がやや胃の不調を感じる傾向にありました。

年代別では、**男性は20代が最多**、**女性は30代が最多**となり、コロナ禍では比較的若い世代で胃の不調を感じる人が多い結果となりました。



## ●胃の不調を感じる人の約半数はコロナ禍前より不調の程度が重くなった

緊急事態宣言前と比べ、胃の不調の程度は変化した・・・**47.7%**

(「重くなった」**6.3%**+「やや重くなった」**41.4%**)

**男性30代(49.4%)**、**女性40代(55.4%)**で不調の程度が重くなっている。

## ●不調の原因は「ストレス」が最多(63.2%)

外出自粛やリモートワーク、感染への不安など、コロナ禍での様々なストレスが胃の不調につながっているものと思われます。

次いで「**食べ過ぎ**」(**38.3%**)、「**飲み過ぎ**」(**17.4%**)と続きました。

年代別でみると、「**ストレス**」による胃の不調を感じている人は男女とも**50代(男性65.6%、女性80.2%)**で最も多く、一方で「**食べ過ぎ**」による胃の不調を感じている人は、**男性30代(39.8%)**、**女性20代(46.0%)**と若年層で最も多い結果となりました。

## ●コロナ禍で感じている胃の不調はどのような症状か

「**胃もたれ**」が最も多く**49.5%**、次いで「**胃痛**」が**32.4%**、「**胸やけ**」が**29.2%**。

「**胃もたれ**」を感じている人は、**年齢が上がるにつれて割合が高くなる傾向あり**。

引用【ヒューマン・データ・ラボラトリ(株) 調査名:「胃の不調に関する実態調査」 調査対象者:・全国の20歳~60歳以上男女2,000人】



## ●胃の不調を感じても74.0%が通院を控えている。

## ●通院し検査しても68.8%が異常なし。

ほとんどが**ストレス**などによる胃腸の機能低下が症状の原因だと思われます。

**8種類生薬末配合の大草胃腸散を1日3回しっかり飲んで胃腸の機能回復を目指しましょう!**

初めての方には、**22包(約7日分)**からおすすめしましょう!